

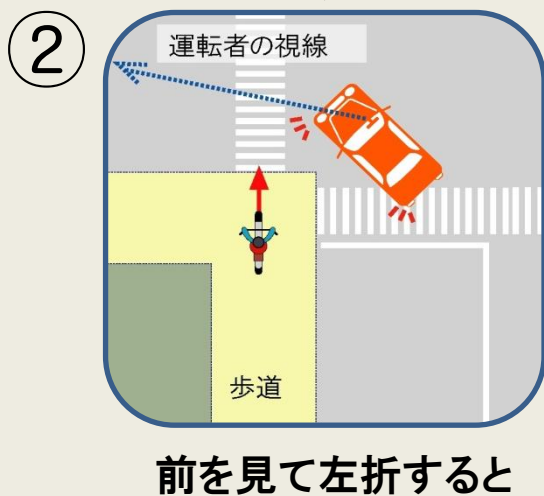
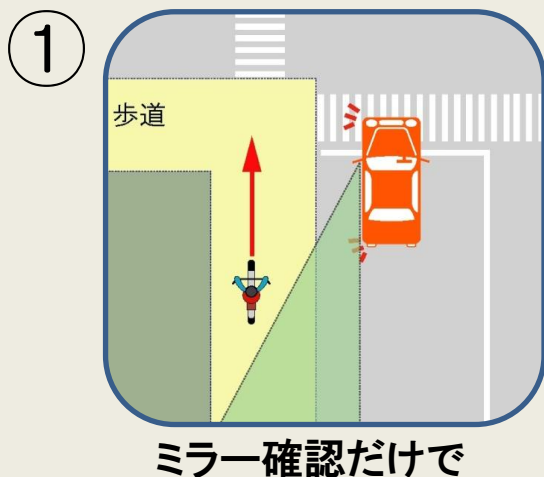
交差点左折時の危険

自転車と衝突するケース

左折時に、交差点の手前でミラーを確認するだけでは、歩道上の自転車の存在などは確認できません。

そのまま、前方に目を戻し左折していくと、自転車を確認する機会を失います。左にハンドルを切るとき、最も大切なのは左側です。

交差点を左折する直前に、左側方を目視で見、確認することが大切です。



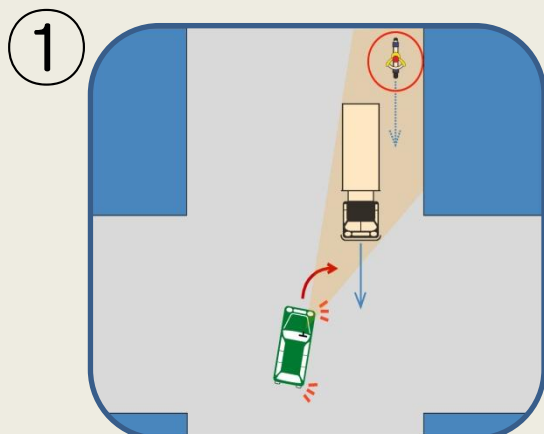
交差点右折時の危険

対向車と衝突するケース

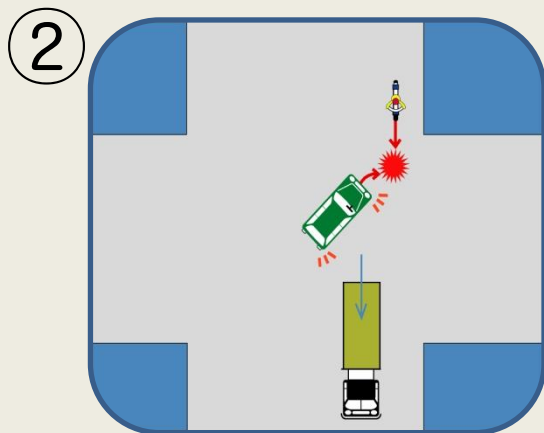
右折時に、対向車線を大型車がやってくると後続の二輪車が死角に隠れます。

大型車の通過直後に慌てて右折していくと、二輪車を確認したときには、避けるのが難しくなります。

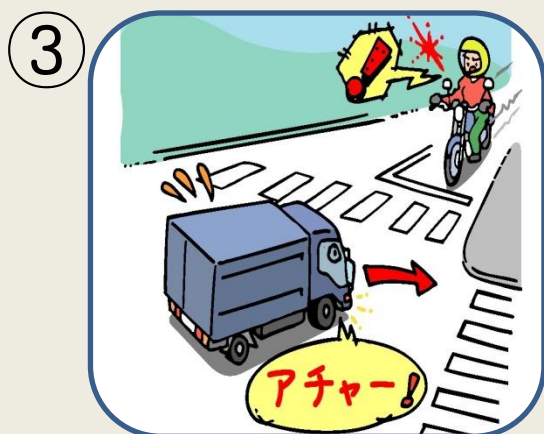
交差点を右折するときには、対向車線の状況を遠方まで見通してから、ゆっくりと右折していきましょう。



大型車の通過直後に



慌てて右折すると



二輪車と衝突する

交差点直進時の危険

自転車と衝突するケース

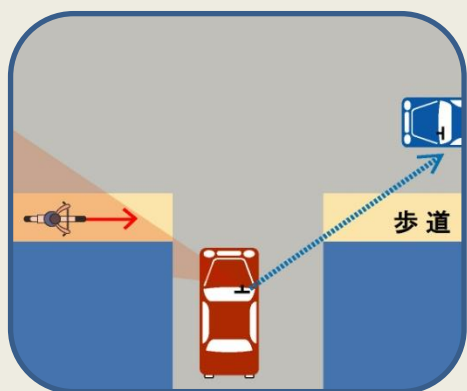
見通しの悪い交差点で、
右から来る車道の車に
意識を集中していると

.....

手前の歩道や路肩等を
走行してくる自転車が、
壁際の死角から出てくる
のに気づくのが遅れます。

見通しの悪い交差点では、
一時停止・徐行を励行し、
まず、路肩や歩道を走行
してくる自転車等の安全
確認を徹底しましょう。

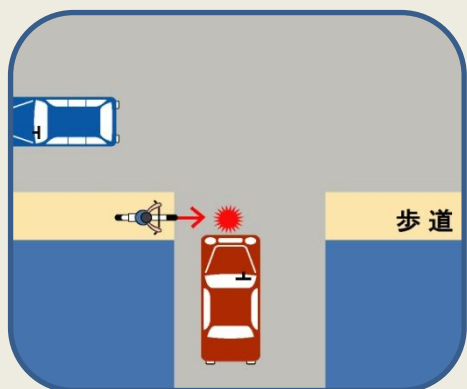
1



車道の車を気にすると



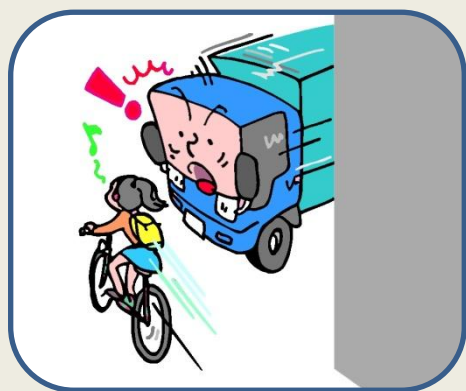
2



手前の確認が甘くなり



3



自転車と衝突する